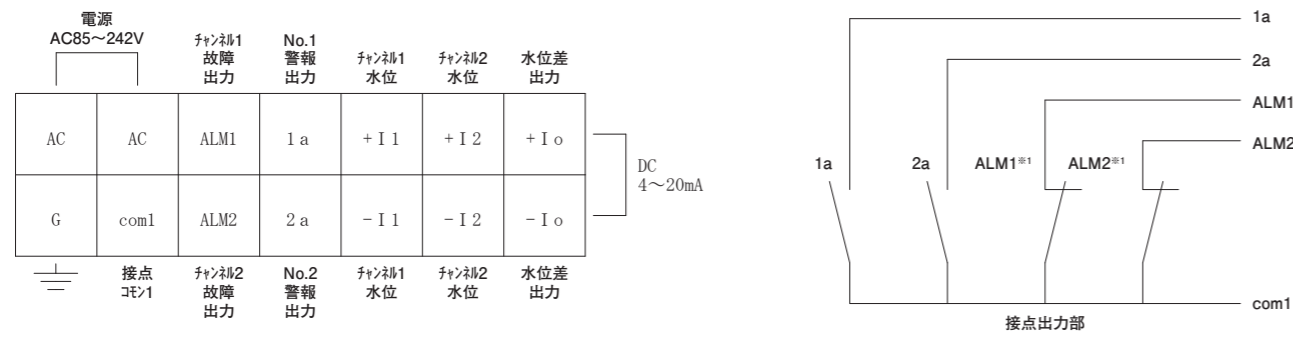


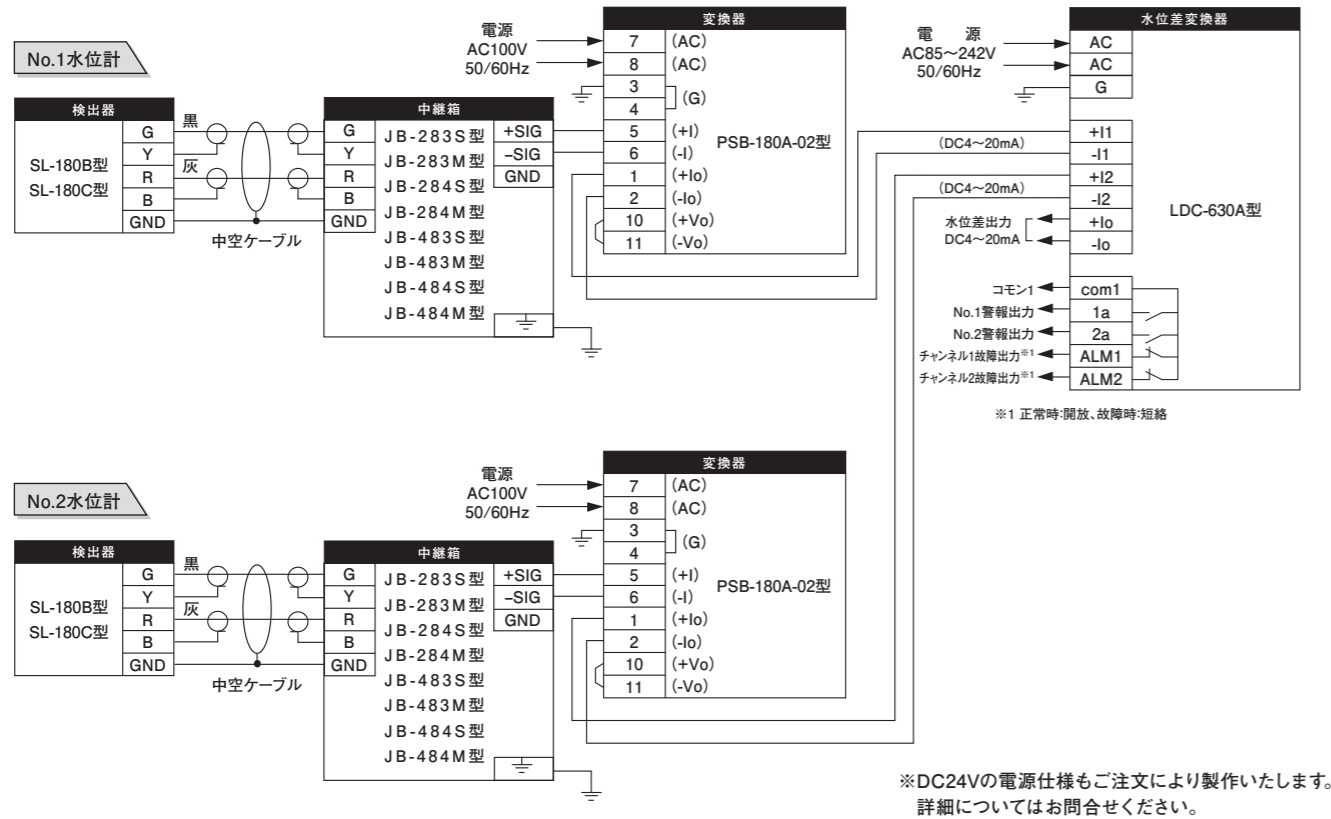
⚠️ ご使用になる前に取扱説明書をよくお読みください。

接続端子図



機器間結線図

1. 中継箱から変換器までの許容負荷抵抗は240Ωです。(変換器はPSB-180A-02型)
2. 中継箱・変換器・水位差変換器は避雷対策上、必ずD種接地工事(100Ω以下)を実施し、インバーター等の接地とは分けてください。
3. 下記結線図の機器には避雷回路が内蔵されておりますが、二重設置の場合および受信計器に設置の場合は抵抗型の避雷器をご使用ください。



※DC24Vの電源仕様もご注文により製作いたします。詳細についてはお問合せください。

※カタログ仕様は改良のため予告なく変更することがございます。

JFE アドバンテック 株式会社

URL: <http://www.jfe-advantech.co.jp/>

本社・本社工場 〒663-8202 兵庫県西宮市高畑町3-48  
 水環境事業部 TEL.0798-66-1502 FAX.0798-65-7025

東京本社 〒111-0051 東京都台東区蔵前2-17-4 (JFE蔵前ビル2階)  
 TEL.03-5825-7360 FAX.03-5825-5591

東北支店 TEL.022-711-7535 FAX.022-711-7534  
 名古屋支店 TEL.052-565-0070 FAX.052-565-0072  
 中国・四国支店 TEL.086-440-1580 FAX.086-447-3309  
 九州支店 TEL.092-263-1671 FAX.092-263-1675  
 東日本事業所 TEL.043-262-4238 FAX.043-262-4296  
 西日本事業所(倉敷) TEL.086-447-4596 FAX.086-447-4605  
 西日本事業所(福山) TEL.084-945-3568 FAX.084-945-5054

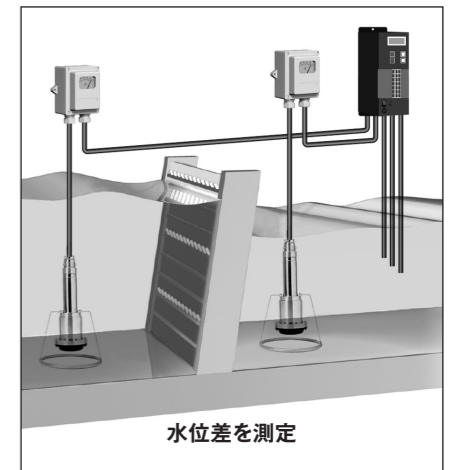
信頼性の高い投込圧力式水位計による **水位差測定装置**

概要

本装置は、河川・排水路などのスクリーンまたは水門の上流側および下流側に水位計を設置して、上下流側の水位差を測定するものです。

特長

1. 水位差測定に必要な機能付き  
 水位差、ノイズ除去のためのフィルター定数などの設定を現場で即座に行えます。水位差出力も用途に応じて設定できます。  
 ・DC4~20mA仕様(モード1)  
 上流側と下流側の水位関係が固定している除塵機などの制御  
 ・DC12±8mA仕様(モード2)  
 水位の上下関係が不定である水門などの制御
2. 外部水位計信号が入力可能です。  
 変換器へは、DC4~20mA入力が可能です。他方式の水位計出力が入力できます。また、二線伝送式の電源も内蔵しています。



水位差を測定

仕様

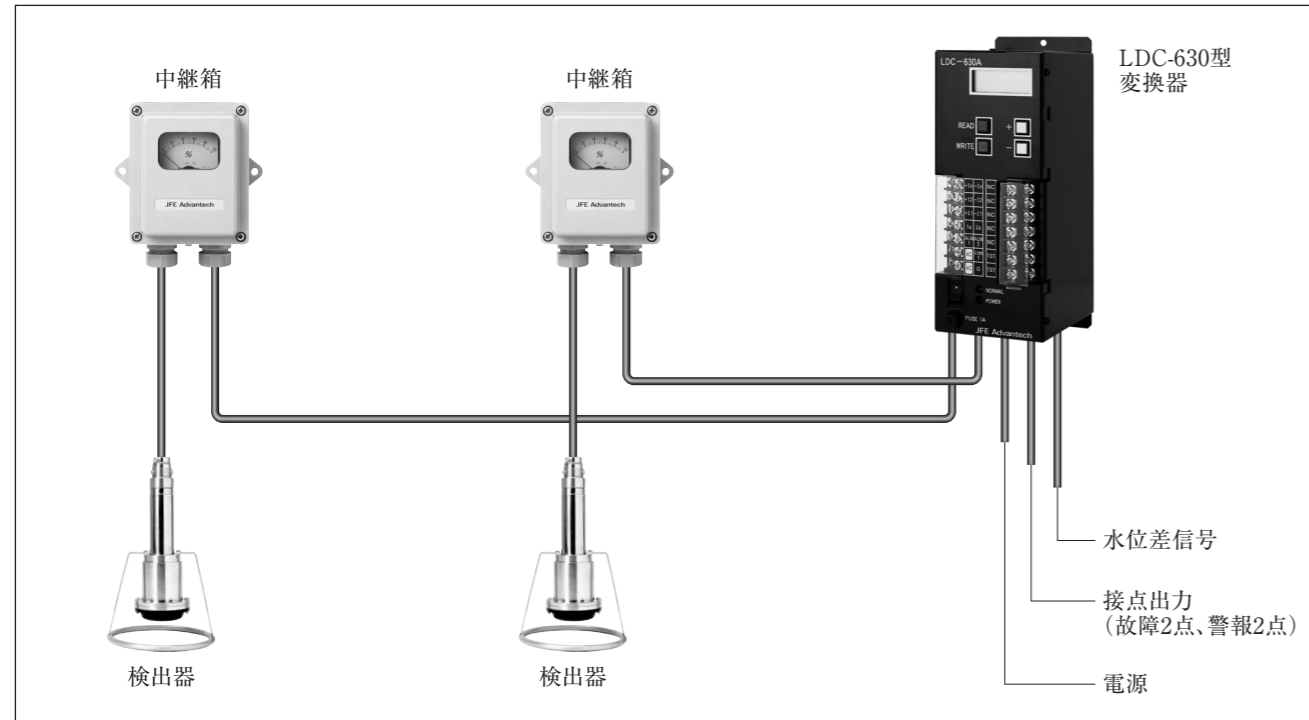
設置・取付	壁取付形				
外被形式	屋内設置形(無保護)				
接続方式	端子接続 M3.5ネジ				
材質	冷間圧延鋼(SPCC)				
質量	約1.3kg				
塗装色	黒色(マンセルN1.5)				
電源	AC85~242V, 50/60Hz (DC24Vの電源仕様もご注文により製作いたします。詳細についてはお問合せください。)				
消費電力	約10W				
使用温度範囲	0~50℃				
許容負荷抵抗	850Ω				
変換精度	±0.1%F.S.				
サンプリングタイム	約1.25回/秒				
応答時間	0~128秒(9段階切換)				
表示部	液晶表示器(12桁×2行) バックライト及び自動消灯機能付 バックライト寿命:100,000h 水位差, CH1・2水位(m)表示 故障状態の表示, 警報状態の表示				
アイソレーション	電源~入出力, 入力~出力, 入力チャンネル間				
入力信号	供給電圧	DC26V(入力開放時) ※2線伝送使用時のみ			
	水位信号	2チャンネル(DC4~20mA) ※2線伝送対応			
出力信号	水位差信号	DC4~20mA			
	接点出力	<table border="1"> <tr> <td>負荷容量</td> <td>AC200V, 1A(無電圧接点)</td> </tr> <tr> <td>警報/故障</td> <td>警報2点(a接点), 故障2点(b接点)</td> </tr> </table>	負荷容量	AC200V, 1A(無電圧接点)	警報/故障
負荷容量	AC200V, 1A(無電圧接点)				
警報/故障	警報2点(a接点), 故障2点(b接点)				
耐雷性能	電源部	±10kV(1.2/50μs)			
	信号入出力部	±10kV(1.2/50μs) ±5kA(8/20μs)			
絶縁抵抗	電源~接地間	5MΩ以上(DC500Vにて)			
	電源~入出力間	5MΩ以上(DC500Vにて)			
	警報・故障出力~接地間	5MΩ以上(DC500Vにて)			

# 水位差測定装置

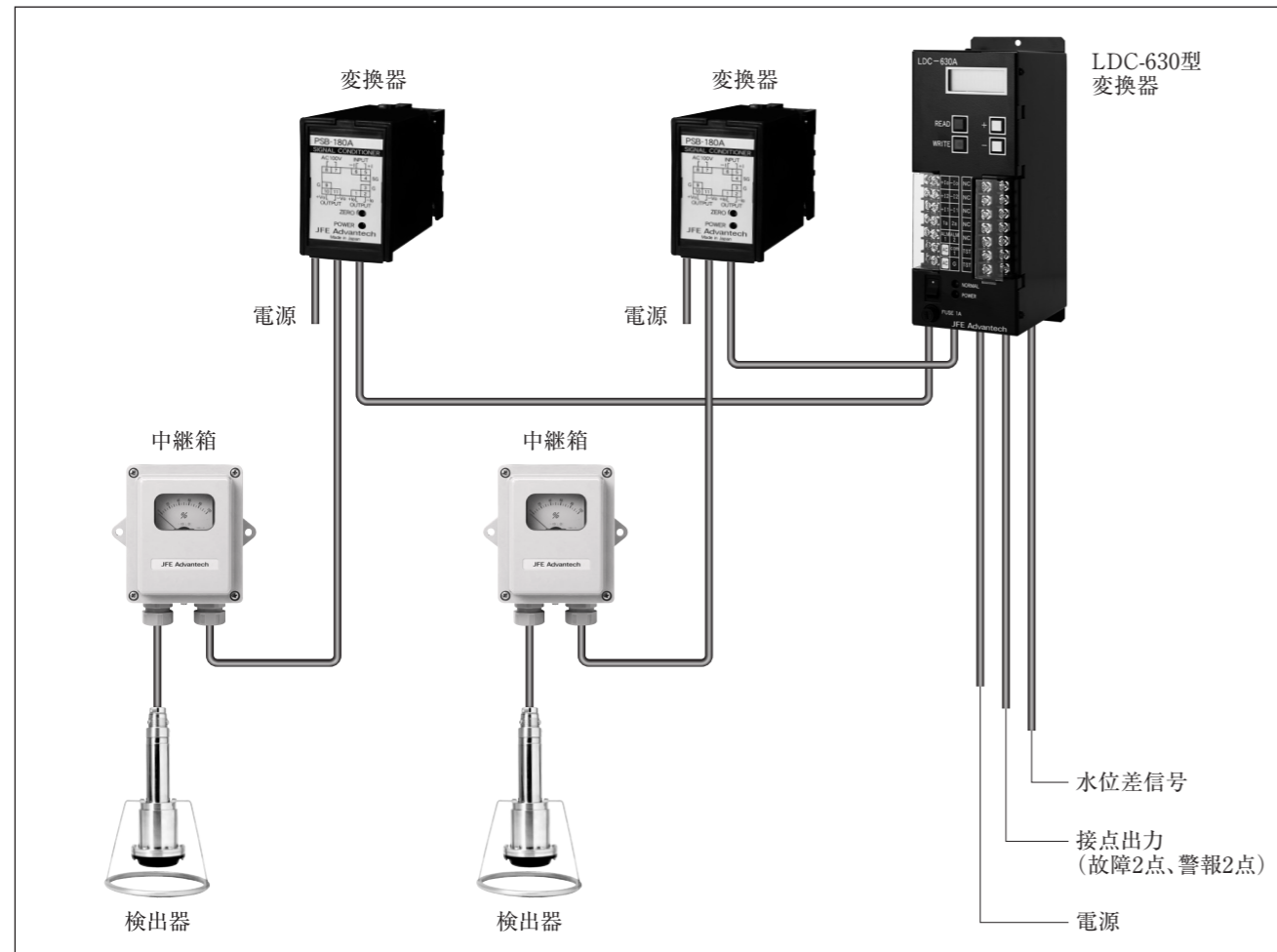
## 機器構成

- 2台の水位計の水位差を計算し、表示、出力する事が可能です。
- 水位差の計算、出力にはDC4~20mAとDC12±8mAの2つのモードがあります。
- 接続機器へDC24Vの電源を供給できることから他社製の2線伝送式の機器の接続も可能です。

### 2線伝送方式接続、24V電源供給あり



### 変換器(ディストリビューター)接続、24V電源供給なし

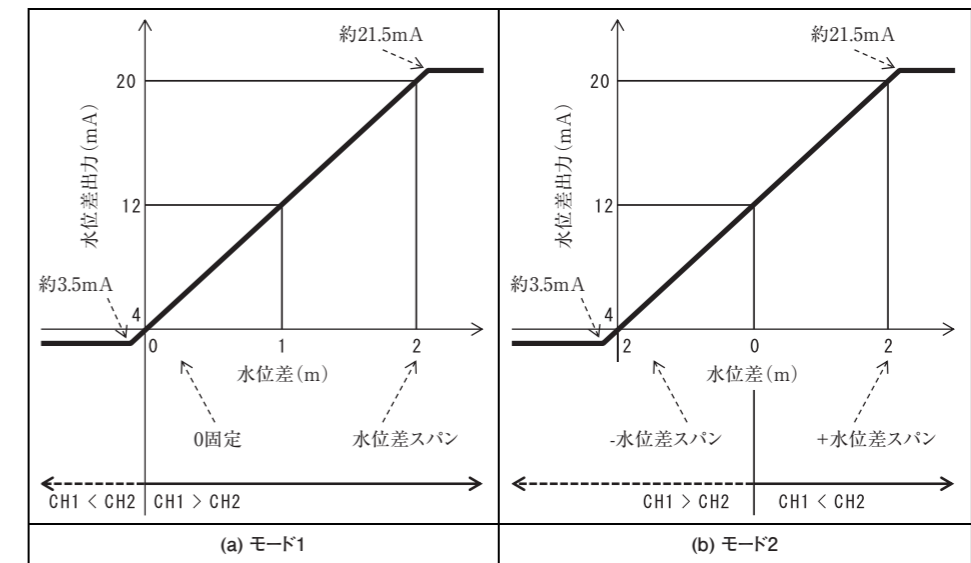


## 機能説明

### 水位差出力モード

本変換器は、CH1水位とCH2水位の水位差を計算し、表示・出力します。この水位差の計算・出力方法には2つのモードがあります。モードの切り替えは「変換器の設定」で行えますので、使用環境に合わせて最適なモードを選択してください。

モード	内容
モード1	除塵機制御のように、一方の水位が必ず高くなる環境で使用するのに最適なモードです。CH1の水位がCH2の水位より、どれだけ高くなったかを表示・出力します。
モード2	水門制御のように、両者の水位大小関係が不定な環境で使用するのに最適なモードです。両者の水位が同じ場合に中間(12mA)を出力し、CH1の水位がCH2より高くなる程出力は低くなり、CH2の水位がCH1より高くなる程出力も高くなります。



モードと出力電流の関係

## 外形寸法図

